

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	利用者様の重度化が進み、知識・技術ともに職員全体のレベルアップが必要である。	認知症の理解、介護技術の向上を図り、利用者様おひとりおひとりに適した支援ができるようにする。	施設内外、法人内外の研修への積極的な参加。全職員1回は研修へ参加する。分からないこと、できないことを聞き合い、教え合える職場環境作り。	6ヶ月
2	38	少人数のグループホームの特徴を最大限に活かした個別ケアの実施。	利用者様それぞれが生きてきた人生・望む暮らしを理解し、それに近い生活を送れるようにする。	施設側のスケジュールや都合を押し付けない。それぞれの生活暦や生活パターンを理解し、尊重する。9人9通り、18人18通りの暮らし方の支援。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。